

◆職員研修会◆7/19～口腔衛生研修



ほたる通信

令和6年度の介護保険法改正により口腔衛生管理が義務化されました。講師として仲道歯科医院院長の仲道由美子先生に、1回目の講義をしていただきました。歯磨きでの虫歯や歯周病の予防だけでなく、マッサージなどで唾液の分泌を増やすことが口腔内の自浄作用を強化したり、話しをしたり歌ったりすることで口を動かす事が脳の活性化に繋がるなど、健康寿命を保つために大事な事を学びました。

◆防火避難訓練◆7/26



火事です、宝珠の郷です

消防署立会いの下、防火避難訓練を行いました。警報音などに焦ってしまいがちですが、適切な対応ができるように日頃から防災意識を高めておきたいです。

◆編集後記◆

暑 ⇒ 夏

連日猛暑が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今の季節を表現する「夏」という漢字ですが、面をつけてひらひらと踊る姿が元の文字だったそうです。陽気で活動的な様子から、草木が茂る今の季節に当てはめたとわれています。もう少し気温が落ち着いて、陽気に活動出来るような時期が待ち遠しいですね。(広報委員長 原)



東峰村老人クラブ様よりタオルを寄贈していただきました
ありがとうございます

8月の目次

- 表紙：タオル寄贈
- ㊦：お楽しみ会2階～流しそうめん～・リハビリ～棒体操～
- ㊦：お楽しみ会1階～流しそうめん～・福祉用具導入～たちあっぷ～
- 裏表紙：職員研修会・防火避難訓練・編集後記

宝珠の郷公式LINEアカウント

友だち追加はこちらから



◆お楽しみ会～流しそうめん～◆2階7/25

暑くなったこの季節と言えば「流しそうめん」ですね♪

毎年恒例の行事にご利用者さんは大喜びでした。流しそうめんできれいさを感じながら普段お箸を使用されていない方も上手にお箸でそうめんをすくわれてました。いくつになっても食べる楽しみを持ち続けてもらいたいですね！



◆お楽しみ会～流しそうめん～◆1階7/29



～そうめん豆知識～

そうめんは、中国から伝来したと考えられ、室町時代から「素麺（さうめん）」の名で文献に見られるそうです。「素」には縄をなう意味があり、その製法が名前の由来とされています。
江戸時代以降、「さう」と「そう」の発音が混同されて「そうめん」とも言われるようになり、「素麺」の表記が一般化しました。そうめんの「そう」に「素」の字が当てられた由来は、麺の白さからと考えられています。

◆リハビリ～棒体操～◆デイサービス



棒体操のメリットは、棒を持つことで無理のない運動範囲で安全に体操ができることです。足腰が健康な方だけでなく、車いすを使用している方、左右の筋力差がある方も参加できるため、幅広い層の利用者さんに参加いただいています。
主な効果は①全身の柔軟性を保つ②脳の活性化③転倒予防の3つです。全身を使う体操は脳の活性化を促すので認知症の予防にも効果的です。

◆福祉用具導入～たちあっぷ～◆腰痛予防対策委員会より



トイレに行きたい、立てるけど足が動かないことでオムツになっていた利用者様が、たちあっぷを使用することでトイレでの排泄が可能になりました。

その他の日常生活動作も改善が見られ、職員の補助も一人で可能となり、また職員が抱え上げないことで職員・利用者様共に身体的な負担軽減ができています。

今後も、利用者様に快適に過ごしていただけるよう、福祉用具の導入を検討していきます。